

第25期選考委員会（第5回）議事要旨

日 時 令和4年1月27日（木） 12:30～13:35
場 所 日本学術会議大会議室及びオンライン開催
出席者 梶田隆章委員長、望月眞弓副委員長、橋本伸也幹事、吉村忍幹事、菱田公一委員、高村ゆかり委員、溝端佐登史委員、小林傳司委員、日比谷潤子委員、武田洋幸委員、丹下健委員、尾崎紀夫委員、神田玲子委員、米田雅子委員、沖大幹委員、北川尚美委員

（欠席） なし

（事務局） 三上局長、金子次長、後藤企画課長

【審議内容等】

○「選考委員会議事要旨（案）（第4回）」について

- ・ 前回の議事要旨（資料1）について確認を行い、了承を得た。

○今後の進め方について

- ・ 事務局から資料2及び資料4に基づいて、第26期会員選考の今後の進め方、意見聴取の進め方について説明した。
- ・ 意見聴取した意見の取扱について以下の意見があり、引き続き検討することとなった。
 - 意見聴取について、責任をもって意見を出してもらうため、意見を出した会員の氏名、外部有識者の団体名を選考委員会に明らかにすべきではないか
 - 匿名で出された意見については、取り上げる必要はないのではないか
 - 事務局が公表する資料において氏名、団体名を明らかにするとすると、意見が出されにくくなるのではないか
- ・ 意見聴取する対象団体について、引き続き検討する必要があるのではないかとの意見があった。
- ・ 国際学術研究団体への意見の聴き方について、代表者が現会員・現連携会員のものもあり、団体としての意見か会員・連携会員としての意見かわかるようにしてもらうよう工夫する必要があるとの意見があった。

○「第26期日本学術会議会員の選考方針（原案（案））」について

- ・ 事務局から資料3に基づいて、第26期日本学術会議会員候補者の選考方針（原案（案））について説明した。
- ・ 次期における重点事項、中長期的・分野横断的課題等について、昨年12月の総会において議題とした4つの課題を念頭に、事務局から案を提示したところ、以下の意見があり、修正することとなった。
 - 具体的テーマは最初から掲げずに、会員から意見を求め、寄せられた意見を踏まえて幹事会・選考委員会でテーマを特定して、原案に盛り込むこととしてはどうか
 - 課題別委員会については、ゲノム解析に係る委員会も設置されている
- ・ 選考の手續に関し、昨年12月の総会において提示していない要素については、引き続き検討するよう意見があった。

- ・主たる活動領域の実務の現場に係る例示について、文言、順番の入替えについて意見があった。
- ・ジェンダーバランスについて、将来的な目標については「会員における男女の比率をいずれも●%以上」とし、次期の目標については今期当初の女性会員の割合と「同程度」の割合とすることを目指すこととしてはどうかとの意見があった。
- ・以上の意見を踏まえて選考方針（原案（案））を修正して、会員に対してメールにより意見聴取することとした。

以 上